

各位

会社名 株式会社ニレコ
(コード番号：6863 東証スタンダード)
(TEL 042-642-3111)

ニレコ 新型のり付け検査装置「グルーモニタ GM7」を発表

— 製函・封筒製造業界などへ高速対応・高性能・操作性の高い検査システムを提供 —

株式会社ニレコ（本社：東京都八王子市、代表取締役社長 久保田 寿治）は、段ボールや封筒製造装置用に、従来機に比べ性能を一新したのり付け検査装置グルーモニタ GM7 を開発いたしました。

近年の電子商取引市場の成長と宅配便の増加などを背景に貨物個数は増加を続けており、製函・封筒製作現場では高速かつ信頼性の高い生産システムのニーズが高まっています。

今般開発したグルーモニタ GM7 は、各種バーコード対応など機能性を高めると共に、当社従来機 GM6600 に比べ 2.5 倍の高速検査が可能です。また、各種検査設定の自動化によりオペレータの負担を大きく軽減した上で、操作画面を一新して操作性を大きく向上しています。

ニレコは、「ウェブ」と呼ばれる紙・フィルム類の制御機器の販売を開始してから 70 年近くの歴史を有しており、印刷業界を始め、紙類を取り扱う業界で広く当社製品が利用されています。また、のり付け装置へ参入してからは 35 年以上の実績を有し、当社製のり付け装置は広く印刷・製函・封筒製造業界で用いられています。

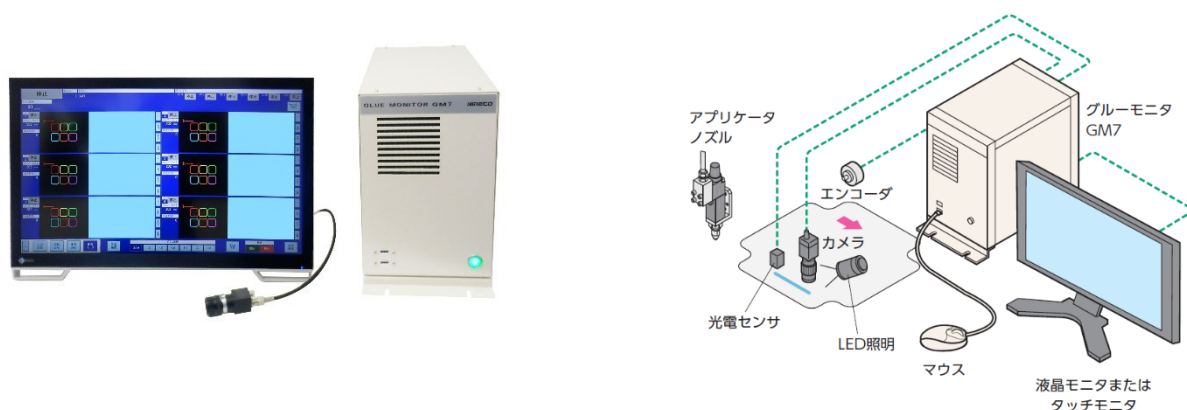
のり付け検査システムは、カメラが捉えたライン上ののり付け画像から、のり付けの長さ、位置などの各種情報を検査するシステムです。計測値が基準値と異なる際には、エラーとして状態を画像で表示しブザーやパトライトでオペレータに知らせると共に、フィーダ停止や自動排出处理などの必要な処置を行います。

今回発表するグルーモニタ GM7 は、累計 650 台以上を売り上げたベストセラー機であるグルーモニタ GM6600 の性能を引き継ぎつつ、抜本的な改良を図りました。

検査速度は同条件下*で従来機比 2.5 倍となり、最大 300m/分のラインに対応可能です。また、カメラの高解像度化を図ると共に、従来機同様最大 6 台のカメラ接続台数を維持しつつ 1 台当たりの検査エリアを 4 エリアから 6 エリアへ増加しました。加えて、各種バーコードの自動判別機能により、異品種混在ラインでも利用可能です。

また、撮像画像から表示位置、一視野、カートンサイズ、のり位置、バーコード位置などを測定し、各種設定を自動で行う自動設定機能を搭載したことで、オペレータの設定工数を大幅に削減可能です。操作性についても、操作画面の見直しにより大きく向上いたしました。

*カメラ 4 台接続時



■仕様

電源	DC+24V 入力 (消費電流 10A 以下) ※日本国内はオプションの電源ボックスの使用で、AC100V,200V 入力が可能
入力	カメラ：最大 6 台、光電センサ：最大 7 個、 エンコーダ：1200p/rev(分解能 0.25mm/pls、設定にて変更可能)
出力	拡張出力：ドライ接点 DC30V/0.5A エラー出力：DC 24V/10mA (6 チャンネル分) その他、排出連携出力など
検査長	10mm～2000mm (ただし、画像の検査長は一視野×12 が最大)
最大ラインスピード	300m/min 以下 (検査 Ch 数および使用状況等により上限制限あり)
対象物の素材	板紙、ポリラミネート紙、段ボール、各種印刷紙 (のり付け面に印刷がされていない事)
検出可能バーコード	JAN、EAN、UPC、Code128/39/93、IBIS、ITF、QR コード (※)、 CODABAR、GS1 データバー標準型/ 拡張型 (多層型除く) ※) QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です
品種コード判別	GM6600 同様のプライベートバーコード方式
重量	10.5kg (モニター除く)
外形寸法	W210 x H335 x D290 mm

■本件に関するお問合せは

株式会社ニレコ ウェブ事業部

TEL: 042-660-7358 FAX: 042-645-7737

e-mail: info-epc@nireco.co.jp

【ニレコについて】

1950 年 11 月設立、事業内容：制御および計測装置の開発、製造、販売ならびに保守サービス、連結売上高 8,117 百万円 (2022 年 3 月期)、資本金 3,072 百万円、東証スタンダード上場 (証券コード：6863)、URL: <https://www.nireco.jp>